

高木健次

# 健政だより

## 熊本県議会2月定例議会 令和2年2月4日～2月26日(23日間)

2月定例県議会は2月26日、2020年度一般会計当初予算など90議案を原案通り可決・承認・同意して閉会しました。

一般会計予算は、3月の知事選にともない人件費など義務的経費が中心の骨格予算。前年度当初比9.8%減の7155億1千万円でした。



経費の予算を盛り込んだことで、骨格としては初めて7千億円を超えました。国に熊本地震の復興を進める公共事業の予算確保を求める意見書を可決しました。

### 日米貿易協定関連について

#### 農林水産常任委員会

高木健次氏は建設常任委員会委員長に選任されました。

(高木委員) 日米貿易協定が効し、県の試算では本県農林水産物に約40億円から約70億円の影響が見込まれるとのこと。この影響を最小化するためには、国の事

第50号(春季号)

発行者  
熊本県議会議員  
高木健次

電話(096)215-5877  
FAX(096)215-5878

### 政治とは住民の暮らしである

いであるのを受け、国に水際対策や医療体制の整備を求める意見書も可決しました。  
中国からの航空便や船便に対する検査強化、ワクチンの開発・製造を要望。地方自治体への迅速な情報提供も求められています。

業である強い農業づくり支援事業や産地パワーアップ事業でしっかりと産地を支援していく必要がある。農業予算が減っていく中、関連予算が減額とならないよう、国に要望していく必要がある。県としての見解は、  
(福島農林水産部長) 今回の当初予算は骨格予算のため、強い農業づくり支援事業などは、今年度予算から減額されているように見えるが、6月補正予算において、しっかりと予算確保に取組んでいく。

国際スポーツ大会における農林水産物のPR効果について  
(高木委員) 国際スポーツ大会の中で、おもてなしを含めた県産農林水産物のPRを行ったよつであるが、それによって得られた成果はどのように評価しているか。  
(農林水産政策課長) 多くの人が集まることでPRすると非常に波及効果が大きいと感じたところであり、今後も、このような機会を捉えながらPRを進めていきたい。  
(高木委員) 今回は、これまで経験したことのないような国際大会。多くの人が来られたということ、熊本の農林水産物が世界にシェアされたと思う。今後もう一回の機会を捉え、県の農林水産物を売り出して

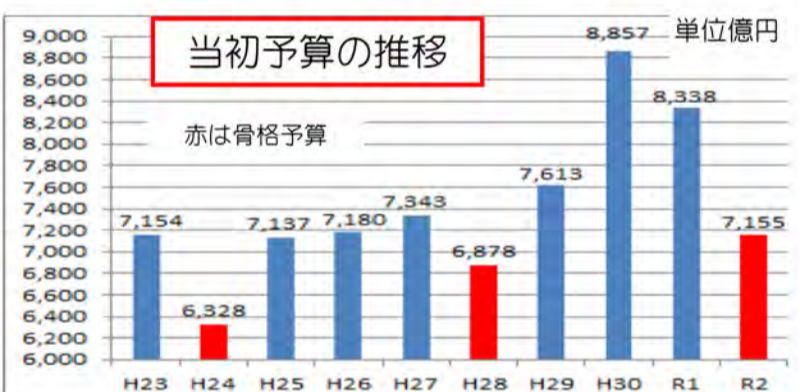
### 令和2年度 当初予算の概要

当初予算の規模  
7155億円  
令和2年度当初予算は骨格予算として編成したため、前年度比760億円の減少(▲9.6%)となります。

令和2年度当初予算は骨格予算として編成したため、前年度比760億円の増加となります。これは、熊本地震復旧・復興関連予算を計上していることが主な要因です。

### 令和2年度 当初予算編成の 基本的な考え方

本県においては、平成28年熊本地震の発生により、一時、



財政調整用4基金が枯渇するなど厳しい財政運営を迫られました。国庫補助率の低下や復興基金の創設をはじめとする国による手厚い財政支援と、県独自の歳出削減努力により、復旧・復興の推進と健全な財政運営の両立に努めてきました。

障関連経費の増大や、今後本格化する地震関連事業の県債償還に備え、これまで以上に将来負担を意識しつつ、より強固で維持可能な財政運営基盤を整備していく必要があります。

国の令和2年度の地方財政対策においては、地方創生に必要な歳出や地域社会の維持再生に取組むための歳出などを計上することにより、一般財源総額については前年度地方財政計画を上回る水準が確保されています。

区分	R2年度	R1年度	増減率
地方交付税	207,871	203,326	2.2
県税	162,140	161,767	0.2
国庫支出金	88,467	113,182	21.8
県債	60,692	89,060	31.9
地方消費税清算金	80,155	66,235	21.0
繰入金	20,481	53,690	61.9
諸収入	50,182	57,944	13.4
地方譲与税	32,087	28,945	10.9
使用料及び手数料	9,660	9,561	1.0
分担金及び負担金	1,373	3,574	61.6
財産収入	1,251	2,974	57.9
地方特例交付金	714	714	0.0
交通安全対策特別交付金	310	329	6.0
寄付金	127	186	31.9
繰越金	0	0	0.0
合計	715,510	791,487	9.6

歳出目的	R2年度	R1年度	増減率
教育費	142,076	139,996	1.5
公債費	97,654	99,849	2.2
民生費	101,770	103,770	1.9
土木費	51,323	82,763	38.0
諸支出金	96,643	84,671	14.1
農林水産業費	38,931	65,393	40.5
衛生費	52,312	57,478	9.0
警察費	39,269	40,110	2.1
総務費	36,203	41,525	12.8
商工費	47,299	58,166	18.7
災害復旧費	8,057	13,986	42.4
労働費	2,412	2,223	8.5
議会費	1,360	1,358	0.2
予備費	200	200	0.0
合計	715,510	791,488	9.6

本県においては、引き続き復旧・復興を着実に進めるための取り組みのほか、防災・減災、国土強靱化の推進や本県の将来の発展へと繋げていくための施策にも重点的に取り組んでいきます。一方で、少子高齢化に伴う社会保

### 高速交通ネットワーク 特別委員会

#### 熊本都市圏道路ネットワークについて

(委員)「熊本都市圏道路ネットワーク検討会」が令和元年6月に発足し、国、県、市で検討を行っているが、計画ができるのはいつか。熊本都市圏の道路は何十

### 高速交通ネットワーク 特別委員会管外視察

#### 仙台空港アクセス 鉄道の状況

1月22日宮城県庁において仙台空港アクセス鉄道の状況等について県庁職員と意見交換会および情報収集活動を実施した。

- ①新線区間 JR名取駅、仙台空港間約7.1km
- ②構造形式 単線・電化・高架形式
- ③駅数 3駅
- ④運航計画 東北本線直通 乗入れ運行本数2〜3本(時間)
- ⑤利用見込み1万人(日)
- ⑥事業費33.1億円

- (1)平成3年12月 仙台空港鉄道系アクセス検討会設置
- (2)平成8年9月 「仙台空港臨空都市整備基本計画」策定
- (3)平成11年4月 仙台空港アクセス鉄道事業に関する覚書締結
- (4)平成12年4月 第二セクター「仙台空港鉄道株式会社」設立
- (5)平成14年12月 工事着工
- (6)平成19年3月 開業

平成31年度12月末乗降客は1,419人(日)で堅調な伸びを示している。仙台空港利用者も約371万人(年)と平成19年(332万人)鉄道開通以降東日本大震災で一時的に減少したものの旅客者の増加が続いている。

区内の2駅の乗降者の増加も、伸びに貢献している。阿蘇くまもと空港旅客数は平成30年度346万人と仙台空港とほぼ利用客は同じであり、早急な空港アクセスの利便性を確保することが利用客増に繋がる。

また、鉄道沿線の早期開発も併せて進めることが安定した鉄道運営に必要と思われる。一日も早い実現を求めます。



宮城県庁で開催された県職員との意見交換会で挨拶する高木県議

年の課題で検討してきているが、そうこうしているうちに3大都市圏以外で最低の交通状況となっているのが現状。具体的な計画はいつできるのか、いつを目標に作成するのか。

(執行部)早ければ来年度には作成したい。  
(委員)是非来年度中に御願いしたい。

今年夏までとの応答を期待したが、それは難しいそうである。

ラオス航空の熊本空港への定期直行便の就航延期について  
(委員)現在、新型「コロナウイルス」で混乱している状況であり、就航延期は結果的に良かった。

内田局長はラオスで開催されたジャパンフェスティバルを訪れたとのことだが、どうであったか。  
(内田局長)ラオス側はぜひ直行便を飛ばしたいと言っていた。

(委員)ラオスと熊本を繋ぐ動きをやってほしい  
空港アクセス鉄道の整備について  
(委員)独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構に調査業務を委託しているが、早く結果が欲しいと伝えたか。

(執行部)ルート、採算性など調査検討中であるが年度末に成果がくる。その後県庁内で検討したうえで公表する。

(委員)県も委託先に入って検討を進め、3月中旬には結果を示してほしい。

### 高木県議の主な動き

- 1月 9日 栄工業団地賀詞交換会
- 10日 自民党新春の集い
- 11日 野々島・合生地区 どんとや
- 12日 旧菊池郡議長会懇親会
- 合志市消防出初式
- 合志市成人式
- 13日 栄工業団地・平島地区 どんとや
- 14日 公明党賀詞交換会
- 15日 九州中央3県議会議員 連盟総会(宮崎) 賀詞交換会
- 17日 合志市企業等連絡協議会
- 18日 グッドスタッフ新年会
- 19日 済々豊高校賛志会同窓会
- 21〜23日 新栄温泉団地新春の集い
- 21〜23日 高速交通 ネットワーク特別委員会
- 24日 管外視察(宮城県・右手県)
- 25日 合志市建設業協会新年会
- 27日 JA植木祭り開会式
- 28日 野々島地区新年会
- 自民党政務審議会
- 自民党議員団総会
- 県保育団体新春の集い



どんとや

どんとや

- 30日 城北地区商工会連絡 協議会
- 合志市葉たばこ種蒔き



- 2月 1日 癌免疫病院セクター 内覧会(アンビー内)
- 3日 高特委員会阿蘇くまもと 空港別棟ビル視察
- 4日 議員団総会
- 2月定例県議会開会
- 小杉直先生叙勲祝賀会
- 日中協会春節祝賀会
- 5日 浦島知事合志市選挙対策 本部発足式
- 6日 菊池地域酪農家との懇談会
- 7日 九州観光振興議員連盟 総会(長崎)
- 10日〜14日 一般質問
- 11日 笠愛一郎氏叙勲祝賀会
- 14日 浦島郁夫知事総決起大会
- 15日 自民党政審会役員会
- ひのくに高等支援学校 愛生祭



浦島知事令夫人との語る会

- 16日 野田毅氏新春の集い
- 18日 議員団総会・特別委員会
- 20日 農林水産常任委員会
- 21日〜22日 栄工業団地協同 組合視察研修(宮崎)
- 25日 浦島電子夫人との語る会
- 新型「コロナウイルス」 対策会議
- 26日 議員団総会
- 2月定例県議会開会
- 商工会議所等 経済団体との懇談会
- 4日 「コロナウイルスに伴う 緊急選挙対策会議」

### 県議会議員高木健次事務所

所在地 熊本県合志市栄3240-1  
 電話 096-215-5877  
 F A X 096-215-5878  
 メール takaki@kvd.  
 biglobe.ne.jp



ホームページQRコード

### 編集後記

創刊号を平成19年6月に高木健次後援会だよりとして発行、県議に初当選後は健政だよりとして発行を続け、13年間、今回記念すべき50号を発刊することができました。これもひとえに皆様方のご愛読のおかげである、深く感謝致しております。これからも精一杯、県政や後援会情報をお伝えして参りますので何卒ご愛読の程、よろしくお願致します。また、新型「コロナウイルス」の一日も早い終息を願っています。